

**聖マリアンナ医科大学病院に入院された
患者さん・御家族の皆さんへ**
**「CCOT/RRT による SNS と容態把握ダッシュボードでの情報共有の
もたらす効果の検討」の研究について**

(1) 研究の目的

当院では、状態が悪化傾向にある患者さんを早期に発見して必要な介入を行う院内迅速対応システム Rapid Response System (以下 RRS) として 3 つのシステムを採用しています。1 つ目は Critical Care Outreach Team (以下 CCOT) による回診で、認定看護師、専門看護師によるチームが全病棟の重症化の懸念がある患者さんを回診します。2 つ目は Rapid Response Team (以下 RRT) による回診で、バイタルサインがある一定の基準に該当する患者さんを診療看護師が回診します。3 つ目は Medical Emergency Team (以下 MET) 起動で、院内で決められた起動基準に該当した場合に救急科医師を含む MET が現場へ出動して診療します。

これら 3 つのチームはお互いに情報を共有しながら、連携して患者さんの状態を見守っています。救命医師・認定看護師・専門看護師・診療看護師間で院内 SNS を用いて、状態の悪化の可能性がある患者さんを共有しています。2024 年 6 月からは、電子カルテに患者さんの状態をリアルタイムで記録・共有できる仕組みも導入され、特に注意が必要な患者さんは画面上でわかりやすく表示され、48 時間にわたって継続的にフォローアップされます。このように、当院では医師、看護師がチームとなって、入院中の患者さんの急変をできるだけ早く見つけ、安全に治療できるよう努めています。

状態の悪化の可能性がある患者さんを MET、CCOT、RRT が連携して継続して共有するしくみの効果を検討した研究はありません。本研究では、患者さんに早期に介入し、RRS チーム内で情報共有をすることで、さらなる重症化を防ぐことができるかを検討します。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会(臨床試験部会)にて審議され学長の許可を得て実施しております。

(2) 研究の方法

研究実施期間: 実施許可日から 2026 年 9 月 30 日

対象は、2024 年 6 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日に救命医師・認定看護師・専門看護師・診療看護師が参加する院内 SNS (Google Chat) で状態の悪化の可能性がある患者さんとして情報共有された 18 歳以上の患者さんです。院内 SNS は、病院長の承認を得て、院内において限られた医療従事者間で患者情報をリアルタイムに共有できるセキュリティが確保されたツールです。

研究で使用する下記のデータは、通常の診療によって得られた診療録のデータを使用します。電子カルテ・ICU 入院患者台帳から必要な情報を抽出し、個人情報削除してから統計解析を実施するため、患者さんに対して危険性はありません。本研究は観察研究であり、患者さんにいかなる利益・不利益が生じることはありません。

診療録から抽出するデータ:

年齢、性別、バイタルサイン(血圧、脈拍数、呼吸数、経皮的酸素飽和度、意識レベル、体温)、酸素投与の有無、酸素投与されている場合は酸素流量や吸入酸素濃度、尿量、血液検査(血液ガス、血小板数、総ビリルビン値、血清クレアチニン値)、バイタルサイン測定頻度、各種培養検査の有無(血液、尿、痰、膿、カテーテル先端、ドレーン)、抗菌薬投与の有無、敗血症の有無、Visensia Safety Index(VSI)、病棟移動の有無・移動先病棟名、MET 起動の有無、急変時 DNAR の有無、どこからの情報か(CCOT, RRT, 医師, 各診療科に所属する診療看護師)、注意が必要な理由、昇圧薬使用の有無、人工呼吸器装着期間、ICU・HCU 滞在日数、転帰(ピン留め解除、MET 起動、24 時間以内のケアレベルの高い病棟への移動の有無、生存退院、ICU・HCU 死亡、死亡退院)

院内 SNS から抽出する情報:

VSI、どこからの情報か(CCOT, RRT, 医師, 各診療科に所属する診療看護師)、注意が必要な理由、転帰(ピン留め解除、MET 起動、生存退院、死亡退院)

(3)個人情報の保護について

この研究では登録の時に、新たに研究用の個別の番号を付し、個人が特定できないように取扱います。個人情報と識別コードの対照表を作成し、救急医学研究室の鍵付きの棚で厳重に保管します。

本研究で得られたデータについては現時点では確定していませんが、国内データを二次利用多目的利用する可能性があります。その際は新たな研究計画を作成したうえで生命倫理委員会(臨床試験部会)にて審議され学長の承認を得るなどの必要な手続きを行います。また、本学の HP 等でその旨を公開し、研究対象者が拒否できる機会を保障します。

(4)研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※ この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は

2025 年 10 月 1 日までに下記連絡先までご連絡下さい。 研究への参加を希望されない患者さんの情報は研究データとして使用することはありません。なお、申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

聖マリアンナ医科大学病院 救急医学

住 所：〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

電 話：044-977-8111（代）

研究責任者： 藤谷 茂樹